

前期学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。学校アンケートの自由記述欄では学校の取組について様々な面から多くのご意見をいただきました。

ご家庭との連携は、子どもたちを育てていく上でとても重要なことと考えています。いただいたご意見をもとに、子どもたちの学校生活や健康・安心・安全に関わることなど、今後も連携を密にしながら対応してまいりたいと思います。また、後期も学校・教職員に対する感謝の言葉をたくさんいただきました。保護者の方や地域の方が学校教育活動に快くご協力いただき、温かく見守ってくださるおかげです。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

いただいた内容について、学校の見解を回答させていただきます。全部をここで取り上げることはできませんが、ご了承ください。なお、表面の枠内でも、自由記述欄について取り上げています。その他、ご不明な点などは遠慮なく学校までご連絡ください。（今回の自由記述欄について、ご指摘をいただくまで長い回答入力への設定ができておらず、途中から設定を変更いたしました。ご不便をおかけして、申し訳ありませんでした。）

子ども達の登下校について

- ・友達と遊びながら帰ってくるので、下校時刻がおたよりよりもずいぶん遅い。
- ・下校時間帯に合わせて自主的に見守りをしたいのでしょうか。
- ・早朝から見守りの方も多くいてくださり、安心して我が子を送り出せています。

下校時刻が遅くなっていることについて、詳しくお知らせいただきありがとうございました。友達と話したり遊んだりしながら帰ることで、下校に時間がかかっている様子もあることから、改めて各学級で、安全に気を付けて寄り道をせずに下校することについて指導してまいります。

本校では、ありがたいことに現在27名もの方に子ども見守りボランティアとしてご登録いただき、子ども達の登校時間帯を中心に、決まった場所で見守りをいただいています。毎朝、多くの方が子ども達に温かく声をかけ、安全を見守ってくださっていることは、本校にとって大変心強く、子ども達が安心して登校することにつながっています。日頃から子ども達のために活動してくださっている皆様に、改めて心より感謝申し上げます。

また、保護者の皆様にも、地域ごとの立ち当番として登校時の見守りにご協力いただいています。お仕事前などのお忙しい時間にも関わらず、子ども達の安全のためにご協力いただいていることに、重ねて感謝申し上げます。

さらに、ご提案いただいたように、下校時間帯にも地域や保護者の皆様に自主的に子ども達を見守っていただけることは大変ありがたく、ぜひお願いしたいと考えています。京都府警でも「ながら見守り」は推進されており、買い物や犬の散歩、花の水やりなど、日常生活の中で子ども達に目を向けていただくことも、大きな見守りにつながります。現在活動してくださっている子ども見守りボランティアの皆様をはじめ、保護者や地域の皆様とともに、無理のない形で見守りの輪をさらに広げていければと考えています。今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校内環境整備について

- ・体育館にクーラーの設置予定はあるのでしょうか。

近年の猛暑の中で、大変重要性のある要望だと思います。京都市では、老朽化した校舎・体育館の全面リニューアルを行う一方、社会情勢や教育課題に応じて施設改修も進めています。体育館の空調設備については、令和10年度までに中学校・義務教育学校・高等学校・総合支援学校を整備、続いて令和11年度以降に小学校が整備される予定です。

また、本校では今年度もさらにトイレの洋式化を進めてまいります。場所は本校舎2階職員室前のトイレです。改修工事期間中はご不便をおかけすることになると思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

水泳の授業について

- 水泳の授業が年々少なくなっているように思います。
- 夏休みのプール開放がないのが残念です。

本校では、学習指導要領及び京都市の方針に基づき、年間12時間の水泳学習を設定しています。この時間には、着替えや準備・後片付け、安全確認等も含まれます。水泳学習では安全面への十分な配慮が必要であることから、児童数や施設の状況等を踏まえて時間割を2時間続きで編成しています。限られた時間の中でも、子ども達が水に親しみ、泳力を高められるよう、学習内容や指導方法を工夫してまいります。

また、夏休みのプール開放については、近年の猛暑により、プールでの活動に熱中症の危険性も高まっていることや、暑さ指数によって実施できない日も多く想定されることから、学校としては実施していません。一方、今年度も地域の体育振興会のご協力により、「水泳を楽しむ会」を設けていただきました。子ども達のためにご尽力いただいている地域の皆様に、改めて感謝申し上げます。

修学旅行について

- 少々負担料金があがっても片道新幹線や広島泊宮島観光等になるよう、検討してほしい。
- 須磨シーワールドがとても楽しかったと話していた。どのように行程は決まっていくのでしょうか。
- お土産代を増やしてほしい。
- 帰校時刻が説明会から二転三転されて、最終のすぐーる配信では予定時刻よりかなり早くて困った。

修学旅行について、貴重なご意見をいただきありがとうございます。また、子ども達が「楽しかった」と話していたとお声をいただき、うれしく思います。

令和8年度の京都市立小学校の修学旅行費は22,690円以内と定められています。限られた費用の中で、学習の目的や子ども達の安全、交通手段、宿泊先等を総合的に検討し、行程を決定しています。お土産代についても、他にいただいたご意見と同様、今後の計画の参考にしてまいります。

また、帰校時刻については、事前にお知らせした予定から変更が重なり、保護者の皆様にはご心配、ご迷惑をおかけしました。当日は帰路の交通が想定以上にスムーズであったことから、予定より早い帰校となりました。今回の経験を今後の行程や帰校時刻の設定に生かすとともに、変更が生じた際には、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。

学校運営協議会理事・推進委員の皆様より

学校の取組や児童の様子について、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの観点から記述式で回答をお願いし、以下のようなご意見をいただきました。

確かな学力

- 他者の意見をしっかり聞いて、自分の考えを伝えようとしている。自分の考えをまとめて、分かりやすく伝えようとする努力が見られる。
- 田んぼや畑の活動を通じて、子どもは地域に根ざした活動を意欲的に行っている。

豊かな心

- 挨拶をしっかりする子が多く、問いかけられた事柄に対して丁寧に答えている。友達が困ったときなどにも、親切な声かけをする場面がよく見られる。

健やかな体

- 信号の無い横断歩道で渡ろうとする前に車両に向けて手を挙げて、渡る意思を相手に伝えることが大切だが、あまりできていないように思う。

その他

- 地域について、よく学んでいると思う。水害があった地域についても学習が必要と思う。
- 町内に回覧用に「学校だより」が配布されるので、お年寄りが「学校の様子がわかる」とお話しされていた。